

令和6年度上半期

業務状況説明書

安芸市水道事業

1. 事業の概況

安芸市の水道事業は自然豊かな環境のもと地下水を主な水源とし、昭和27年から住民生活に欠くことのできない生活用水を供給しています。

令和5年度の給水状況は、給水戸数8,367件(前年度比26件、0.3%減)となっています。年間有収水量は、1,842,614 m^3 (前年度比56,651 m^3 、3%減)で、前年度と比較すると減少しています。これは主に給水人口減少の影響と考えられます。

今後は南海トラフ地震に備えた新水源の確保や、水道施設の耐震化及び老朽化による更新等を進めてまいります。水の安定供給のため、今後も施設の維持並びに整備を行うと共に、健全財政の確保に努め、市民の信頼に応える水道事業を目指します。

業務概況

項 目	令和5年度	令和4年度	令和3年度
給 水 戸 数 (戸)	8,367	8,393	8,395
年 間 総 配 水 量 (m^3)	2,037,646	2,060,451	2,116,336
年 間 有 収 水 量 (m^3)	1,842,614	1,899,265	1,918,986
給 水 原 価 (円)	137.40	119.61	110.69
供 給 単 価 (円)	129.20	124.55	124.30
行政投資実績(千円) (建設改良費+修繕費)	319,120	302,880	439,318
導送配水管延長(km)	176.31	175.41	175.18

2. 令和6年度上半期の経理の状況

本年度の上半期予算執行状況は、収益的収入150,342千円で年間予算の43.7%、収益的支出68,504千円で年間予算の22.1%となっています。

給水収益は、対前年度同期比で22,753千円増加しています。主な原因としては、令和5年度に行った料金改定と、5月から10月実施した物価高騰による減免措置によるものと考えます。（減免措置を行わなかった場合の対前年度同期比については、「3）給水収益の対前年度同期比」を参照。）

今後も、公正な収納により収益確保に努めます。

資本的支出につきましては、工事等発注率49.7%であり、今後順次発注する予定です。

令和6年度の収入支出の執行状況（上半期4月1日～9月30日まで）

1) 収益的収入及び支出

（単位：千円）

項 目	予算額	上半期執行額	執行残額	執行割合
水道事業収益	343,646	150,342	193,304	43.7%
1. 営業収益	295,027	148,799	146,228	50.4%
(1)給水収益	286,006	145,343	140,663	50.8%
(2)他会計負担金	1,500	0	1,500	0.0%
(3)その他の営業収益	7,521	3,456	4,065	46.0%
2. 営業外収益	48,619	1,543	47,076	3.2%
(1)受取利息及び配当金	140	0	140	0.0%
(2)他会計負担金	4,493	0	4,493	0.0%
(3)他会計補助金	1,454	0	1,454	0.0%
(4)長期前受金戻入	39,932	0	39,932	0.0%
(5)新設分担金	2,500	1,188	1,312	47.5%
(6)雑収益	100	355	△ 255	355.0%
水道事業費用	310,082	68,504	241,578	22.1%
1. 営業費用	286,872	63,716	223,156	22.2%
(1)原水及び浄水費	45,696	17,123	28,573	37.5%
(2)配水及び給水費	57,329	28,799	28,530	50.2%
(3)総係費	46,977	17,794	29,183	37.9%
(4)減価償却費	128,395	0	128,395	0.0%
(5)資産減耗費	8,475	0	8,475	0.0%
2. 営業外費用	21,110	4,788	16,322	22.7%
(1)支払利息	8,610	4,421	4,189	51.3%
(2)雑支出	2,500	367	2,133	14.7%
(3)消費税及び地方消費税	10,000	0	10,000	0.0%
3. 特別損失	100	0	100	0.0%
(1)その他特別損失	100	0	100	0.0%

4. 予備費	2,000	0	2,000	0.0%
(1)予備費	2,000	0	2,000	0.0%

2) 資本的収入及び支出

(単位:千円)

項 目	予算額	上半期執行額	執行残額	執行割合
資本的収入	237,666	9,802	227,864	4.1%
1. 企業債	188,000	0	188,000	0.0%
(1)企業債	188,000	0	188,000	0.0%
2. 出資金	31,666	0	31,666	0.0%
(1)他会計出資金	31,666	0	31,666	0.0%
3. 補助金	8,000	0	8,000	0.0%
(1)国庫補助金	8,000	0	8,000	0.0%
4. 負担金	10,000	9,802	198	98.0%
(1)一般会計負担金	2,000	0	2,000	0.0%
(2)工事負担金	8,000	9,802	△ 1,802	122.5%
資本的支出	371,641	56,263	315,378	15.1%
1. 建設改良費	293,500	17,317	276,183	5.9%
(1)建設改良費	289,000	15,059	273,941	5.2%
(2)メータ費	4,500	2,258	2,242	50.2%
2. 企業債償還金	78,141	38,946	39,195	49.8%
(1)建設改良のための 企業債償還金	78,141	38,946	39,195	49.8%

3) 給水収益の対前年度同期比

令和6年度6月期から9月期の給水収益は、令和5年度同期と比べ、958,950円減少(99.03%)し、有収水量及び件数についても、減少しています。主な原因としましては、人口減少によるものと考えられます。

・ 減免措置による一般会計補てん分を加算した場合の対前年度同期比(6月期から9月期)※

	調定額(円)	有収水量(m³)	件数
令和5年度	99,270,041	621,031	16,898
令和6年度	98,311,091	614,463	16,798
対前年度同期比	99.03%	98.94%	99.41%

※ 令和5年度は、令和5年4月に水道料金の料金改定がありましたが、令和5年5月から10月に物価高騰による減免措置(一般会計からの補てん措置あり)が実施されています。また、令和5年5月期については、経過措置により改定前の料金体系が使用されています。

以上のことから、改定後の水道料金が適用される令和5年6月期から9月期までの給水収益に、一般会計からの補てん分を加算し、比較を行っています。

3. 令和5年度の決算の状況

令和5年度の収支状況は、収益的収支の収入306,897千円（前年度比△10,020千円、3.2%減）、支出291,864千円（前年度比26,311千円、9.9%増）、純利益15,033千円の黒字となっています。

資本的収支の状況は、収入123,936千円、支出258,432千円で不足する額134,496千円は、消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補っています。

令和5年度損益計算書

（単位：千円）

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比	令和5年度構成比
総収益	306,897	316,917	96.8%	100.0%
1. 営業収益	246,236	246,082	100.1%	80.3%
(1)給水収益	238,073	236,550	100.6%	77.6%
(2)他会計負担金	2,012	3,300	61.0%	0.7%
(3)その他の営業収益	6,151	6,232	98.7%	2.0%
2. 営業外収益	49,161	70,835	69.4%	16.0%
(1)受取利息及び配当金	141	140	100.7%	0.0%
(2)他会計負担金	4,903	30,413	16.1%	1.6%
(3)他会計補助金	1,601	1,750	91.5%	0.5%
(4)長期前受金戻入	38,681	38,387	100.8%	12.6%
(5)新設分担金	2,400	0	－	0.8%
(6)雑収益	1,435	145	989.7%	0.5%
3. 特別利益	11,500	0	－	3.7%
(1)固定資産売却益	11,500	0	－	3.7%
総費用	291,864	265,553	109.9%	100.0%
1. 営業費用	280,449	253,922	110.4%	96.1%
(1)原水及び浄水費	30,259	28,548	106.0%	10.4%
(2)配水及び給水費	46,573	45,488	102.4%	16.0%
(3)総係費	67,477	43,688	154.5%	23.1%
(4)減価償却費	128,314	125,997	101.8%	43.9%
(5)資産減耗費	7,826	10,201	76.7%	2.7%
2. 営業外費用	11,415	11,631	98.1%	3.9%
(1)支払利息	8,278	7,681	107.8%	2.8%
(2)雑支出	3,137	3,950	79.4%	1.1%
3. 特別損失	0	0	0.0%	0.0%
(1)過年度損益修正損	0	0	0.0%	0.0%
(2)その他の特別損失	0	0	0.0%	0.0%
純利益	15,033	51,364	29.3%	

令和5年度貸借対照表

(単位: 千円)

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比	
			金 額	率(%)
1. 固定資産	3,433,170	3,404,997	28,173	100.8%
(1)有形固定資産	3,432,955	3,404,782	28,173	100.8%
ア. 土地	52,932	52,932	0	100.0%
イ. 償却資産	6,679,821	6,543,132	136,689	102.1%
減価償却累計額	△ 3,387,338	△ 3,273,288	△ 114,050	103.5%
ウ. 建設仮勘定	87,540	82,006	5,534	106.7%
(2)無形固定資産	215	215	0	100.0%
ア. 電話加入権	183	183	0	100.0%
イ. ソフトウェア	32	32	0	100.0%
2. 流動資産	739,898	741,061	△ 1,163	99.8%
(1)現金及び預金	726,959	706,596	20,363	102.9%
(2)未収金	9,893	31,194	△ 21,301	31.7%
(3)貯蔵品	3,046	3,271	△ 225	93.1%
資産合計	4,173,068	4,146,058	27,010	100.7%
3. 固定負債	932,674	931,164	1,510	100.2%
(1)企業債	873,395	869,571	3,824	100.4%
(2)引当金(退職給付)	59,279	61,593	△ 2,314	96.2%
4. 流動負債	115,734	107,768	7,966	107.4%
(1)企業債	78,076	78,297	△ 221	99.7%
(2)未払金	32,358	24,263	8,095	133.4%
(3)引当金(賞与・法定福利)	4,778	4,466	312	107.0%
(4)その他流動負債	522	742	△ 220	70.4%
5. 繰延収益	989,636	1,019,782		
(1)長期前受金	989,636	1,019,782		
長期前受金	1,799,497	1,792,501		
収益化累計額	△ 809,861	△ 772,719		
負債合計	2,038,044	2,058,714	△ 20,670	99.0%
6. 資本金	1,807,656	1,775,009	32,647	101.8%
(1)自己資本金	1,807,656	1,775,009	32,647	101.8%
7. 剰余金	327,368	312,335	15,033	104.8%
(1)資本剰余金	2,212	2,212	0	100.0%
ア. 補助金	1,980	1,980	0	100.0%
イ. 受贈財産評価額	232	232	0	100.0%
(2)利益剰余金	325,156	310,123	15,033	104.8%
ア. 建設改良積立金	215,905	215,905	0	100.0%
イ. 当年度未処分利益剰余金	109,251	94,218	15,033	116.0%
うち当年度純利益	15,033	51,364	△ 36,331	29.3%
資本合計	2,135,024	2,087,344	47,680	102.3%
負債資本合計	4,173,068	4,146,058	27,010	100.7%

費用構成表

(単位:千円)

項 目	令和5年度		令和4年度	前年度比	
	金額(A)	構成比(%)	金額(B)	金額(A-B)	率(%)
1 職 員 給 与 費	57,834	19.82%	54,396	3,438	106.3%
2 支 払 利 息	8,278	2.84%	7,681	597	107.8%
3 減 価 償 却 費	128,314	43.96%	125,997	2,317	101.8%
4 動 力 費	20,117	6.89%	20,543	△ 426	97.9%
5 修 繕 費	8,715	2.99%	8,013	702	108.8%
6 材 料 費	117	0.04%	501	△ 384	23.4%
7 薬 品 費	655	0.22%	510	145	128.4%
8 特 別 損 失	0	0.00%	0	0	-
9 そ の 他	67,834	23.24%	47,912	19,922	141.6%
費 用 合 計	291,864	100.00%	265,553	26,311	109.9%

総収益対総費用

(単位:千円)

項 目	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
収 益 (A)	296,835	295,344	295,386	316,917	306,897
指数 (%)		99.50%	99.51%	106.77%	103.39%
費 用 (B)	251,565	244,755	252,532	265,553	291,863
指数 (%)		97.29%	100.38%	105.56%	116.02%
比 率 B / A (%)	84.75%	82.87%	85.49%	83.79%	95.10%

※指数は元年度を100%としたもの

供給単価及び給水原価

(単位:円)

項 目	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
供 給 単 価 (A)	125.16	124.52	124.30	124.55	129.20
給 水 原 価 (B)	109.76	105.68	110.69	119.61	137.40
料金回収率 A/B(%)	114.03%	117.83%	112.30%	104.13%	94.03%

給水原価の内訳

項 目	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
職 員 給 与 費	20.00%	22.54%	22.19%	20.48%	19.82%
減 価 償 却 費	48.69%	51.68%	47.87%	47.45%	43.96%
支 払 利 息	3.58%	3.45%	2.97%	2.89%	2.84%
動 力 費	9.19%	7.93%	6.88%	7.74%	6.89%
そ の 他	18.54%	14.40%	20.09%	21.44%	26.49%
計	100%	100%	100%	100%	100%

項 目	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
総 人 口	人	16,966	16,716	16,446	16,097	15,743	年度末総人口(安芸市人口)
計 画 給 水 人 口	人	18,347	18,347	18,347	18,347	18,347	計画による給水人口
現 在 給 水 人 口	人	16,373	16,160	15,922	15,663	15,336	年度末給水人口
普 及 率	%	96.50%	96.67%	96.81%	97.30%	97.41%	現在給水人口／総人口×100
給 水 区 域 内 普 及 率	%	98.90%	99.00%	99.01%	99.05%	99.06%	現在給水人口／給水区域内人口×100
給 水 戸 数	戸	8,411	8,392	8,395	8,393	8,367	年度末給水戸数
配 水 量	m ³	2,188,238	2,218,060	2,116,336	2,060,451	2,037,646	年間総量
有 収 給 水 量	m ³	1,947,239	1,961,596	1,918,986	1,899,265	1,842,614	年間総量
有 収 率	%	88.99%	88.44%	90.67%	92.18%	90.43%	有収水量／配水量×100
職 員 数	人	7	10	10	10	11	年度末現在
1 m ³ 当 り 費 用	円	129.19	124.77	131.60	139.82	158.40	総費用／有収水量
1 m ³ 当 り 収 益	円	152.44	150.56	153.93	166.86	166.56	総収益／有収水量
供 給 単 価	円	125.16	124.52	124.30	124.55	129.20	供給単価＝給水収益／有収水量
給 水 原 価	円	109.76	105.68	110.69	119.61	137.40	給水原価＝(経常費用－長期前受金戻入)／有収水量
1 日 平 均 配 水 量	m ³	5,979	6,077	5,798	5,645	5,567	
1 日 平 均 給 水 量	m ³	5,320	5,374	5,257	5,203	5,034	
使 用 料	千円	243,715	244,250	238,526	236,550	238,073	給水収益
前 年 度 対 比	千円	△ 4,114	535	△ 5,724	△ 1,976	1,523	
使 用 料 指 数	%	98.34%	100.22%	97.66%	99.17%	100.64%	対前年度比
	%	89.14%	89.33%	87.24%	86.52%	87.07%	平成元年度を100とした指数
総 収 益	千円	296,835	295,344	295,386	316,917	306,897	総収益＝営業収益+営業外収益+特別利益
総 費 用	千円	251,565	244,755	252,532	265,553	291,863	総費用＝営業費用+営業外費用+特別損失
純 利 益	千円	45,270	50,589	42,854	51,364	15,034	